



江別太小学校の教育

【学校教育目標】

- すじ道をたてて考える子ども (知)
- やさしく思いやりのある子ども (情)
- 健康で明るい子ども (体)
- ねばり強くやりぬく子ども (意)

学び育ち合う授業づくり 受容と傾聴の集団づくり

《子ども・教職員・保護者・地域との言葉》

あいさついっぱい 思いやりいっぱい やる気いっぱい の江別太小

教育目標 育みたい資質・能力	【知】すじ道をたてて考える子ども	【情】やさしく思いやりのある子ども	【体】健康で明るい子ども	【意】ねばり強くやりぬく子ども
【知識・技能】 何を理解しているか何が できるか	・学習の基礎・基本を身につけ活用する ・正しい言葉遣いで自己表現する	・他者と豊かに関わろうとする ・善悪の判断ができ、誰にでも伝えられる	・基本的な生活習慣を身につけ自己調整する ・互いの命を大切にする	・学習や生活の計画をたて、やりぬく ・学習を振り返り、自分の成長を実感する
【思考・判断・表現】 理解していることを使う ことをどう使うか	・他者対話し、自分の考えを広げ、深める ・他者と協働して、よりよい学校生活を創り出す	・美しい、正しい、善いことに感動し合う ・多様を受け入れ、相手の立場を広く考える	・自分の心身の状態に関心を持ち、自己管理する ・我慢せず SOS を発信できる	・失敗を恐れずに挑戦する ・課題を粘り強く解決する
【学びに向かう・人間性】 どのように社会・世界と関りより良い人生を送るか	・もの、こと、人の関係を考えて行動する ・自律ある行動をする	・地域の方と積極的に関わり、よりよい地域を創り出す ・相手の気持ちや立場を考えて行動する	・明るく、あたたかい声であいさつができる ・保護者や地域の方へ感謝する	・課題解決に向け、誰とも協働できる ・深く考え自分から進んで学び取る

学習支援	・見通しやゴールを持ち、深い学びを実現する対話を生む課題設定 ・成長が実感できる振り返り時間の保障 ・ICTの意図的・効果的な活用
児童支援	・役割を担い、責任を果たす、子どもが主役となり、成長が実感できるふれあい班(縦割り)活動 ・児童会が創る集会活動 ・地域に広げるあいさつ
特別支援教育	・ユニバーサルデザインを考慮した授業づくりと環境づくり ・実効性のある個別の支援計画、指導計画の作成・活用
健康安全	・特別の教科道徳の授業や学活を生かした、人権教育、性教育など自他を尊重する態度の醸成 ・「いじめ」の理解 ・情報モラル ・自らの命を守る学習(交通安全・避難訓練・救命救急など)

“太チャレ”等の検定→
(基礎学力の定着)



No いじめ集会→
(異学年交流)



←江陽中学校での
授業体験
(小中一貫教育)



←学校運営委員会
(えべつ型
コミュニティ・スクール)

